

あなたの声を市政に反映させませんか

市政モニターを募集します



市では、市政に市民の皆さんの意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すために、市政モニターを募集します。

市政モニター

- 【資格】①20歳以上で市内に1年以上住んでいる人
②地方公共団体の職員でない人
③モニターの職務を積極的に履行できる人
- 【定数】20人以内
- 【任期】1年間
- 【内容】①市政に対し建設的な意見や要望などを随時提出
②モニター会議（年2回程度）への出席
③市政に関するアンケート調査などへの回答
④市長から出席の要請がある会議などへの出席

- 【応募方法】①住所 ②氏名 ③生年月日（年齢）
④電話番号を任意の様式に記入し、迫庁舎2階総務部市長公室広報広聴係まで提出するか、電話、郵送のいずれかでお申し込みください。
- 【応募締切】2月24日（金）まで（当日消印有効）
- 【申し込み・問い合わせ】
総務部市長公室 広報広聴係
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220 (22) 2090



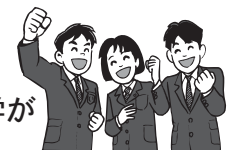
登米市の「農」や「食」を活かした事業をサポート

アグリビジネス人材育成講座

「農」や「食」など、登米市の強みを活かしたビジネスをサポートするため、専門家による講座を実施し、アグリビジネスに関する知識を身につけるとともに、起業や商品開発などによる所得向上を目指した経営のステップアップを支援します。

- 開催場所・日時 中田農村環境改善センター 各回とも午後1時～4時
- 内容
 - アグリビジネス入門講座（全2回講座 第1回：2月20日（月） 第2回：3月1日（木））アグリビジネスでの起業や新たな事業展開にあたってのビジネスプラン構築に必要な基礎知識と事業経営のポイントを学びます。
【講師】（株）キースタッフ 代表取締役 鳥巢 研二 氏
 - 商品発想カトレーニング研修（全2回研修 1回：3月15日（木） 第2回：3月22日（木））発想する力に注目し、発想力・創造力を鍛えながら、消費者から選択される商品開発・商品力向上アイデアの創出を支援します。
【講師】アイデアプラント 代表 石井 力重 氏
- 募集人員 10人程度（参加料無料）※原則すべての講座に参加できる人。
- 申込方法・期限 電話にて、2月10日（金）まで申し込みください。
【問い合わせ】産業経済部ブランド戦略室 ☎0220 (34) 2716

登米市奨学生を募集します



市では、平成24年4月以降に進学・進級する学生・生徒で、経済的理由により就学が困難であると認められる人を対象に奨学金の貸し付けを行っています。希望者の応募機会を確保するため、本年度2回目の奨学生を募集します。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金

【校種】国内の高等学校、専門学校、高等専門学校、短期大学、大学（大学院を除く）

【貸付月額】

区分	高校生	専門、高等専門、短大、大学生
自宅通学	1万円以内	4万円以内
自宅通学以外	3万円以内	5万円以内

【貸付期間】

高校、専門、大学生	4年以内
高等専門学校	5年以内
短大	2年以内

上杉奨学金

【校種】大学 【貸付年額】50万円以内

【貸付期間】

医学部、獣医学部など	6年以内
医学部、獣医学部など以外	4年以内

◆共通事項

- 【募集人数】両奨学金とも予算の範囲内
- 【募集期間】2月1日（水）～3月9日（金）※その他応募要件などについては、広報とめ8月1日号または市ホームページをご覧ください。
- 【申し込み・問い合わせ】▶教育委員会教育総務課 ☎0220 (34) 2670 ▶教育委員会各教育事務所

市民の安全に向け決意新たに 交通安全指導隊・防犯指導隊、 消防団出初め式

交通安全指導隊と市防犯指導隊の平成24年出初め式が1月7日、中田総合体育館でそれぞれ開催されました。式には、市民の安全・安心確保のため、日々活動している市内各地区の防犯指導隊員、交通安全指導隊員が参加しました。式では、服装や所持品の点検のほか各隊長からの訓示が行われました。

今年一年も職務を遂行し、犯罪や事故を防止できるように士気を高めていました。また、翌日の8日には市消防団出初め式が消防防災センターで実施され、9支団の団員や市関係者ら約1300人が参加しました。

観閲しました。式では、主藤団長が「今年も市民の期待に応えられるよう、消防精神を持って火災や災害の予防に努めてほしい」と訓示を述べ、防災への決意を新たにしました。その後、救助隊による消防救助訓練や、団員によるポンプ車での一斉放水訓練などが披露され、各隊・団員の勇士に観客から大きな拍手が送られていました。

小正月（1月14日）に正月飾りを焼き、その御神火にあたることで、その年の無病息災や五穀豊穡、商売繁盛などを祈る「どんと祭」が1月14日、市内の各神社などで行われました。

また、石越地区では、「どんと祭と冬の花火」が総合運動公園を会場に催され、市民のさまざまな願いが込められた約1000発の花火が澄みきった夜空に大輪の花を咲かせました。

冬の風物詩となっている両祭りには、多くの人が訪れ、御神火に向かい今年一年の安全や健康を祈願していました。



交通指導隊員一人一人の服装を点検する市長



各支団ごとに規律正しい行進を披露



消防団員による一斉放水訓練

が、山積みした正月飾り、無病息災などを祈りました。



大輪の花火が冬の夜空を彩る【石越】

御神火に一年の安泰を祈る

佐沼どんと祭裸参り 石越どんと祭と冬の花火



毎年大勢の人が参加し、御神火を目指す裸参り【迫】